市報
よこて
2011(平成23)年
2.1
No.128

主な内容

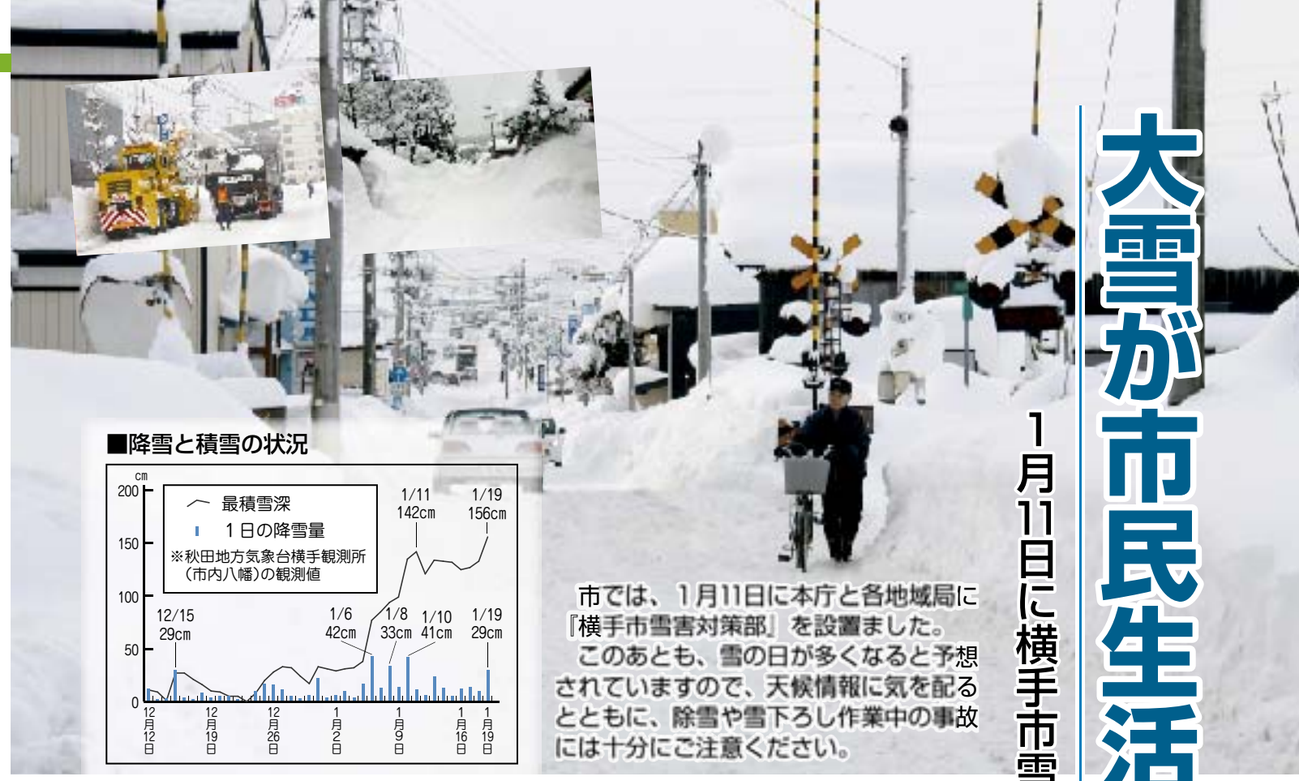
●雪害対策部設置ほか…2～3　●拝見・おらほのまちづくり…4　●雪まつり情報…5　●行政情報便（市からのお知らせ）…6～10　●地域の話題・ニュース東西南北…11　●えがおの交差点…12～13　●情報・いどばたプラザ…14～16　●読者の声…18　●巧（わら細工）…19

今年一年の無事を祈り

1月15日、平鹿の上醍醐と金屋の両地区に江戸時代から300年以上続く小正月行事〝たいまつ焼き〟が行われました。花火を合図に男衆が大たいまつに火を灯し、今年の五穀豊穣と無病息災を祈りました。

大雪が市民生活を直撃

1月11日に横手市雪害対策部を設置



■降雪と積雪の状況

市では、1月11日に本庁と各地域局に『横手市雪害対策部』を設置しました。
このあとも、雪の日が多くなると予想されていますので、天候情報に気を配るとともに、除雪や雪下ろし作業中の事故には十分にご注意ください。

年末から断続的に降り続いた雪は、1月5日ごろから強い寒気の影響で継続的な降雪となり、9日の朝に市内のほぼ全域で積雪深が100㌢を突破。11日の朝には山内土測の180㌢をはじめ、市内の各観測地点で140㌢以上となりました。

これを受け、市では**横手市雪害警戒部**を設けて、市内の被害状況などの情報収集を開始。その日のうちに鈴木信好副市長を部長とする**雪害対策部**に切り替え、除排雪の徹底や道路交通の確保、援護の必要な世帯への対応、水害や雪崩事故、農業被害の防止などの重点事項を確認し、取り組み体制を整備しました。

主な取り組みとしては、防災行政無線や広報車、チラシなどで住家等の除排雪と事故防止を呼びかけているほか、高齢者世帯への安全確認、雪下ろしの支援などを実施。また、毎日の道路交通の確保にも全力を挙げて取り組んでいますが、今後もまとまった雪が降ることが予想されますので、雪下ろしや除雪作業中の事故にはくれぐれもご注意ください。併せて、地域の中での声かけや助け合いにもご協力をお願いします。

雪害対策部からのお知らせや被害状況などは市のホームページでもお伝えしていますが、テレビやラジオなどで情報を確認し、常に天候状況の変化にご注意ください。

雪による被害等についての連絡先は左記まで。

【横手市雪害対策部】
◆市総務企画部危機管理室
☎35-2195
または各地域局地域振興課

■雪による被害の状況（平成23年1月21日現在）

被害区分＼地域名		横手	増田	平鹿	雄物川	大森	十文字	山内	大雄	合計
人的被害(人) ※救急搬送	重傷	7		2	1	1	2	1		14
	軽傷	6		2	3	3	1			15
その他負傷者(人) ※救急搬送以外の歩行中の転倒など										18
建物被害(棟) 住家・非住家		3	6	1	2		2		2	16
農業被害(棟) ビニルハウス・作業小屋等		1	10	15	3	1	9			39
その他被害(件) 倒木・溢水・構造物ほか		5	5	2	2	10	3	4	8	39

雪の重みで木が倒れ市道が通れない状態に（平鹿地域）

ビニルハウスの倒壊など農業施設などにも被害が発生（増田地域）

雪下ろし作業中の事故には特にご注意ください

2010-2011 bjリーグカップ 決勝大会

栄光

全国の舞台で躍動、平鹿中学校が準優勝！

写真提供：bjリーグ事務局／決勝大会

一丸となって準優勝を掴んだ平鹿中学校バスケットボール部のみなさん

昨年12月27日から29日に、埼玉県春日部市で開催された『2010-2011 bjリーグカップ決勝大会』で、平鹿中学校のバスケットボール部が見事、準優勝に輝きました。

平鹿中学校は、9月19・20日に仙台市で行われた宮城予選大会で優勝し、同地区の第1代表として全国大会にあたる決勝大会に出場。決勝大会でも順調に勝ち進み、都城市立五十市中学校（宮崎県）との決勝戦に進出しました。決勝戦では47対53で惜しくも敗れましたが、日頃の練習の成果を十分に発揮し、選手みんなが力を合わせて獲得した殊勲の準優勝でした。

同校は、3月26日から沖縄県で開催される『bjリーグカップ アジアチャレンジ』に出場し、台湾・韓国・沖縄県の代表チームと対戦する予定です。

本から多くのことを学び、心豊かに

第5回「読書に関する作品コンクール」

（後列）大和中央図書館長、松森さん、髙橋教育長
（前列）村上さん、菅原さん、高橋さん

市立図書館主催の『第5回読書に関する作品コンクール』の入賞者表彰式が12月22日、雄物川庁舎で行われました。

今回の応募総数は2，852点。読書感想文、短文、読書感想画の各部門に多くの応募がありました。

市長賞は旭小学校1年の高橋歩伽（ほのか）さんが受賞。教育長賞は増田中学校2年の松森千夏（ちか）さん、中央図書館長賞は上宮第一幼稚園の村上心那（みな）さん、審査員特別賞は十文字第一小学校3年の菅原大（かなた）さんと十文字地区の佐々木茂（しげる）さんが選ばれ、表彰状が贈られました。

髙橋教育長は受賞者に対して「すばらしい作品に感心しました。これからも読書を通じて、たくさんの本に親しんでください」とあいさつしました。

コンクールの入賞作品は1月から巡回展示しています。詳しくは最寄りの図書館までお問い合わせください。

新基準の『病院機能評価』で認定更新

市立大森病院

この度、市立大森病院が市立横手病院に続き財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を更新し、認定証が届きました。

この認定証は、専門的、学術的で中立的な第三者機関が、病院の機能を評価し、良質な医療を提供していると認められた場合に交付されるものです。

平成17年12月に初めて認定を受け、今回は医療の進歩や社会の変化で改められた新しい基準を満たし、認定を更新されました。県内で新基準の認定を受けた病院は、市立秋田総合病院を含む3病院。

市立大森病院ではこれからも『地域に開かれ、信頼される病院』の理念のもと保健・医療・福祉・介護が一体となった『地域包括ケア』を推進していきます。

お詫び
固定資産税の課税誤りについて

この度、固定資産税について、本来は非課税とすべき固定資産に課税していた課税誤りが判明しました。

ひとつは、平成15年度から社会福祉事業用として使われている団体施設と平成19年度に新築された施設に対し不注意で課税したものです。

もうひとつは、91個人と4団体が市内に所有する保安林（124筆）への課税です。保安林については、昭和40・50年代に指定されたものが大半で、当時の森林担当課と課税担当課との連絡不足が原因と考えられます。

当該土地等の所有者の皆様には、2月中に資産税課からご連絡します。関係者ならびに市民の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、今後の再発防止に努めてまいります。

なお、固定資産税に関するお問い合わせは市財務部資産税課（☎32-2767）までご連絡ください。

横手の雪まつり

詳しくは(社)横手市観光協会（☎33-7111）
または、各お問い合わせ先へどうぞ。

かまくら

横手体育館無料駐車場をご利用ください
かまくら館へのシャトルバスもあります

11日(金)～14日(月)

●Happyかまくら four days（バス 主な会場を周遊）
日　時／２月11～14日、11:00～21:00
場　所／横手地域局前道路公園、横手公園
よこてイースト（横手駅前）

【ミニかまくら作り体験】
日　時／２月11～14日、11:00・14:00・16:00
場　所／光明寺公園など
【ラブ♡かま】※先着20組に写真をプレゼント
日　時／２月14日、16:30～21:00
場　所／よこてイースト（横手駅前）
【横手のかまくら本場もん体験】
日　時／２月11～15日、11:00～16:00
場　所／横手地域局前道路公園

●かまくら撮影会（バス かまくら館ー会場）
日　時／【木戸五郎兵衛村（雄物川町）】
２月12～13日、17:00～19:00
【横手公園】２月14日、17:00～19:00

●金沢地区雪まつり『とりごや村』
日　時／２月12日、15:00～21:00
場　所／後三年の役金沢資料館
問合せ／金沢公民館　☎37-2111

15日(火)～16日(水)

●かまくら（バス 主な会場を周遊）
日　時／２月15～16日、18:00～21:00
場　所／横手地域局前道路公園、二葉町かまくら通り、羽黒町武家屋敷通り、横手公園、よこてイースト（横手駅前）、その他市内一円

【ミニかまくら】
場　所／朝倉・横手南小学校校庭、横手南小学校～横手病院、蛇の崎川原ほか

●かまくら in 木戸五郎兵衛村2011【雄物川】（バス かまくら館ー会場）
日　時／２月15～16日、９:00～17:00
※ライトアップは16:00頃～21:00
場　所／木戸五郎兵衛村
問合せ／雄物川地域局産業建設課　☎22-2187

ぼんでん

６日(日)～

●第１回梵天の集い in 横手
第18回よこてぼんでん唄コンクール
日　時／２月６日、10:00～16:20
場　所／秋田ふるさと村　ドーム劇場

●長太郎稲荷神社梵天祭【大雄】
日　時／２月６日、11:00～
場　所／長太郎稲荷神社（中島）
問合せ／大雄地域局産業建設課　☎52-3913

●ぼんでんコンクール
日　時／２月16日、９:30～
場　所／横手地域局前おまつり広場

●旭岡山神社梵天奉納祭
日　時／２月17日、10:00～13:00頃
場　所／横手地域局前～旭岡山神社

●金澤八幡宮ぼんでん
日　時／２月18日、14:00頃～
場　所／金澤八幡宮鳥居前
問合せ／金沢公民館　☎37-2111

●三所神社梵天まつり【増田】
日　時／２月20日、９:30～12:00
場　所／中・七日町通り　商工会前駐車場
問合せ／増田町観光協会　☎45-5311

かまくら協賛物産展
日　時／２月11～16日、11:00～21:00
場　所／かまくら館前物産会場

他にもイベントが盛りだくさん

【雪の芸術】期間／２月14～16日
場所／光明寺公園、横手商工会議所ほか
【昔　語　り】日時／２月16日、11:00～・13:30～
場所／かまくら館２階
【第９回手作りあかり展アート in よこて】
日時／２月11～17日、９:00～18:00（一部21:00）
場所／こうじ庵（鍛冶町）

拝見 おらほのまちづくり 地域づくり協議会探訪 vol.4

このコーナーでは、各地域づくり協議会の活動や地域づくり計画の基本方針などをお知らせしています。４回目は横手地域づくり協議会と大森地域づくり協議会の取り組みを紹介します。

横手地域づくり協議会

市民がいつでも、どこでも誰もが自由に喜んで参加できる地域づくりをしよう。

横手地域づくり協議会は、『みんなでつくろう地域の輪／人にやさしい住み続けたい横手』を基本理念に掲げ、３つの目標を柱とした地域づくりを進めています。

①みんなが集う／地域の歴史・文化・自然を伝えるまちづくり
②世代を越えて支え合う／人を大切にするまちづくり
③地域の特性を活かしつながりあい／活力ある元気なまちづくり

昨年10月９日に開いた『四季の市』では、地元の商品・特産品の販売や抽選会などを企画。少雨にもかかわらず約600人の市民でにぎわいました。

夢を持ち、集い合うまちに

活発な活動を続ける地区会議との連携を図りながら、地域の歴史や文化などを見つめ直すことからスタート。18人の委員が積極的な議論を重ね、自分たちの言葉で一から手作りの〝地域づくり計画〟をまとめあげました。

横手の地域づくりの特徴は、誰もが参加でき、誰もが提案者になれること。今後も、安全対策をはじめとした環境整備や継続事業に加え、地域の活性化を目指す市民や団体、地区会議が提案した事業も支援。平成23年度には『市民グラウンドゴルフ大会』や『ＹＯＫＯＴＥ音フェスティバル』などといった新しい試みも実施または後援をする予定です。

「みんなで夢を持ち、楽しみながら地域づくりをしている。市内の８協議会が共通の目標を持って取り組むことができるような事業なども提案していきたい」と語る松井敏博会長。世代や地域を越えて市民が集い合う『活力ある元気な横手』を目指します。

大森地域づくり協議会

『より元気でより住みよいまちづくり』を合言葉に、大森地域では地域住民の意見を広く取り入れた、３事業を推進してきました。

①元気な地域づくり事業
②安全・安心・住みよいまちづくり事業
③地区会議支援事業

地域財産で住民の協働意識を喚起

特に、地域財産を活かした事業は地域活性化のための目玉事業と位置づけ、住民の協働意識を喚起。イベントの拡大・充実に向け、地域コミュニティの醸成を図っています。

地域最大のイベントである『芝桜フェスタ』は毎年５月に開催され、大勢の来場者でにぎわいます。今年度は大森出身のマンガ家・きくち正太氏から、芝桜のイメージキャラクターとして〝おせん〟の原画を提供してもらい、のぼりやスタッフ半てんに使用。ＰＲ活動につなげました。

また、同じ地名が縁で15年以上も続いている、東京都大田区大森との交流では、大森町グリーンツーリズム推進協議会が受け皿となり、子どもたちの宿泊体験を支援。双方の特色ある生活習慣を知ることで、両地域の理解を深めています。

来年度は、これまでの活動を踏まえ、次の４点を重視した、新たな地域づくりを目指していきます。

①これまでの事業の充実を図るとともに、地域住民へ効果的に周知・浸透させる施策を考える。
②大森の自然や歴史、人間の温かさなど、住民自身が地域の良さを知り、故郷に愛着が持てる施策を行う。
③大森地域を他地域の住民に、ＰＲする施策を行う。
④みんなが笑顔で集える施策を行う。

芝桜フェスタにＰＲ効果抜群だった、きくち正太氏のキャラクター「おせん」

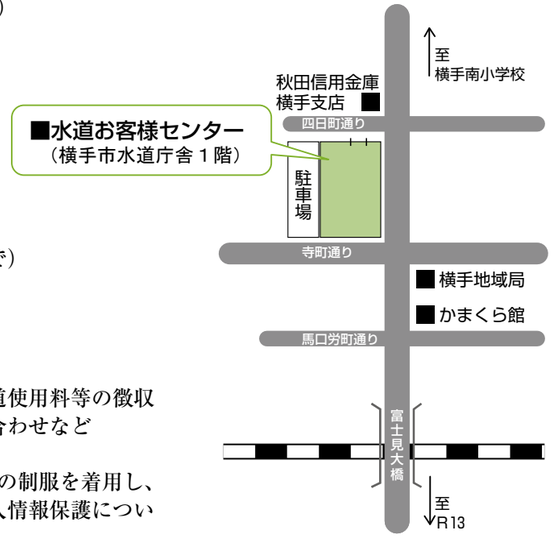
水道料金　4月から水道料金徴収業務が民間事業者に委託されます

市では、住民サービスの充実、経営の効率化を図るため、4月1日からメーターの検針や料金徴収、窓口業務にいたる一連の業務を民間事業者に委託します。

4月からは、委託先である有限会社トータル・オフィス・マネージメントが横手市水道庁舎内に『**水道お客様センター**』を開設し、窓口での受付、料金徴収、水道の開閉栓などの業務を行います。

料金収納はお客様センターのほか、市内各金融機関(郵便局を除く)窓口に加え、4月分からはコンビニエンスストアでの取り扱いが可能となります。なお、各地域局窓口での収納はできなくなりますので、ご注意ください。

◆委託先
㈲トータル・オフィス・マネージメント（本社・十文字町）
◆営業所
水道お客様センター（横手市水道庁舎1階）
所在地／横手市四日町3-23
電　話／32-2758
※現在は市水道総務課料金収納担当直通です。
4月1日からはお客様センターにつながります。
◆営業時間
＊平日
午前8時30分～午後5時30分（水曜日は午後8時まで）
＊土曜・日曜日
午前8時30分～午後1時30分
※祝日、振替休日、12月29日～1月3日は休業
◆業務内容
①窓口業務　②メーター検針・交換　③水道料金、下水道使用料等の徴収
④使用開始・中止・届出等受付　⑤①～④に関する問い合わせなど
◆その他
委託会社の社員や検針員が訪問する際は、委託会社指定の制服を着用し、市が発行した身分証明書を携帯しています。また、個人情報保護についても、万全を期しますのでご安心ください。
◆問合せ
市上下水道部水道総務課(横手庁舎内)☎35-2175



駅前　『Y²ぷらざ』市民応援サポーター募集

4月にオープンする『Y²(わいわい)ぷらざ』や『にぎわいひろば』を有効活用するための、活動企画および提案をしていただける**市民応援サポーター**を募集しています！詳細は市ホームページでご確認ください。

《主な活動内容》
＊『Y²ぷらざ』や屋外の『にぎわいひろば』を活用した事業の企画・運営に関する提案
＊利用者モニターとしての提案や情報交換
＊にぎわい創出に向け、利用促進に関するＰＲ
◆応募方法
各地域局地域振興課備え付けの申込書に必要事項を記入し、郵送・ファクス・メールのいずれかにより応募してください。※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。
◆問合せ
〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号 横手市役所総務企画部駅前公共施設準備室(本庁南庁舎)☎35-2194、FAX33-6061、✉ekimaejumbi@city.yokote.lg.jp

教育　「横手市入学おめでとう大会」開催

横手市と株式会社秋田魁新報社では、この春小学校に入学する皆さんをお祝いするため『横手市入学おめでとう大会』を開催します。多数のアトラクションを用意していますので、親子そろってご参加ください。

◆日　時
2月19日(土)午後1時30分～3時30分 ※1時開場
◆場　所
横手市民会館 大ホール
◆対　象
平成23年度に小学校入学予定の市内の児童・保護者
◆参加費
無料
◆問合せ
市教育委員会教育指導部学校教育課(雄物川庁舎内)
☎22-2152
＝お願い＝
市民会館駐車場には限りがあります。車でお越しの際は、乗り合わせるなどのご協力をお願いします。

採用　横手市立大森病院職員を募集します

◆職種および採用予定人数　臨床工学技士　1名
◆受験資格　次の要件を満たす方
・昭和50年4月2日以降に生まれた方
・採用後、通勤に支障のない範囲内に居住できる方
・募集職種の免許を有する方、または平成23年3月までに実施される国家試験により免許取得見込みの方
◆採用予定　平成23年4月1日(金)
◆試験期日　2月27日(日)／市立大森病院 会議室
◆受付期間　2月1日(火)～22日(火)【必着】
◆申 込 み　〒013-0525 横手市大森町字菅生田245-205 市立大森病院総務課☎0182-26-2141
※試験案内・申込用紙は、市立大森病院にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、市立大森病院総務課にお送りください。申込用紙等は市立大森病院ホームページからもダウンロードできます。

採用　横手市立横手病院職員を募集します

◆職種および採用予定人数　看護師　5名程度
◆受験資格　次の要件を満たす方
・昭和45年4月2日以降に生まれた方
・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方
・募集職種の免許を有する方、または平成23年3月までに実施される国家試験により免許取得見込みの方
◆採用予定　平成23年4月1日(金)
◆試験期日　受験者には後日、お知らせします。
◆受付期限　3月15日(火)【必着】
◆申 込 み　〒013-8602　横手市根岸町5-31 市立横手病院総務課☎0182-32-5001
※試験案内・申込用紙は、市立横手病院にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、市立横手病院総務課にお送りください。申込用紙等は市立横手病院ホームページからもダウンロードできます。

雪捨場　臨時の雪捨場を開放しています

秋田県との協議により、第二工業団地の一部を車両制限付きで臨時の雪捨場として開放しています。詳しくは横手地域局産業建設課(☎32-2725)へお問い合わせください。

◆名　　称　臨時第4雪捨場【横手地域】
◆所 在 地　横手市柳田　横手第二工業団地の一部
◆利用時間　8:30～17:00
◆対　　象　4㌧を超えるダンプ等

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

市の雪捨場も引き続き利用できます。ご利用の際は、ごみが混入しないよう配慮し、事故にご注意ください。
※場所によって、利用時間の変更や入場できる車両に制限があります。詳しくは各地域局産業建設課へお問い合わせいただくか、市ホームページで確認してください。

地域	名称	所在地	利用時間	対象
横　手	第1雪捨場	睦成字七日市 横手川河川敷東部環境保全センター敷地内	8:30～17:00	4㌧以下のダンプ等
	第2雪捨場	横手衛生センター付近		4㌧を超えるダンプ等
	第3雪捨場	赤坂字郷士館 赤坂総合公園駐車場		4㌧以下のダンプ等
増　田	上川原雪捨場	成瀬川右岸(成瀬橋上流)	8:30～16:30	4㌧以下のダンプ等
平　鹿	浅舞スポーツセンター広場	旧浅舞中学校グラウンド	5:00～19:00	2㌧以下のダンプ等
	醍醐公民館北側	旧醍醐中学校敷地		車両制限なし ※搬入時は産業建設課に連絡し、許可を得ること
	吉田地区生涯学習センター	旧吉田中学校敷地		
大　森	第1雪捨場	旧大上橋橋台付近	6:00～18:00	車両制限なし
十文字	古内雪捨場	皆瀬川右岸(十文字大橋上流)	8:30～16:30	車両制限なし
山　内	第2雪捨場	山内公民館横	8:30～17:00	車両制限なし※事前に産業建設課に連絡

※横手の第1雪捨場・第3雪捨場は、今期の降雪状況により一時的に**午後7時まで延長**しています。

増田地域農業活性化講演会を開催します！

■第21回横手市増田地域農業活性化講演会

『若者が農業を盛り上げる～情熱と協同でイケてる農業～』をテーマに「シブヤ米」で知られる“ノギャル”藤田志穂氏の講演や、地域づくり総務大臣表彰を受賞したＪＡ秋田ふるさと青年部本部部長・篭谷亨氏の意見発表、増田高校農業科学科生徒の研究発表などを行います。

◆日　時　２月10日(木)午後１時30分～
◆場　所　増田ふれあいプラザ
◆参加費　無料
◆問合せ　増田地域局産業建設課☎45-5515

＊藤田 志穂(ふじた・しほ)

千葉県出身。1985年生まれ。
高校卒業後ギャルのイメージを一新させるため「ギャル革命」を掲げ、19歳で起業。ギャルの特性を活かしたマーケティング業務を行う。また、積極的に環境問題やエイズ予防活動も行う。2008年12月に社長を引退し、現在は若者が食や農業に興味を持つキッカケを作るため「ノギャル」プロジェクトを立ち上げ、秋田県での「シブヤ米」作りや、ギャルママ野菜収穫ツアー、イケてる農作業着開発など、さまざまな角度からプロジェクトを展開中。

>>オフィシャルブログ
「ギャル社長はどこへいく!?」http://ameblo.jp/fujitashiho

横手市地域づくり協議会～まちづくり講演会・活動報告会を開催します！

■まちづくり講演会・活動報告会

今年度、各地域に発足した地域づくり協議会の活動報告会を開催します。また、活動報告会に先立ち、美少女イラスト入り「あきたこまち」の仕掛人・山内貴範氏による、まちづくりに関する講演会を行います。地域活性化のヒントを学ぶ貴重な機会ですので、奮ってご参加ください。

◆日　時　２月12日(土)午後２時30分～
◆場　所　平鹿生涯学習センター　講堂
◆参加費　無料
◆内　容
【第１部】　午後２時30分～ まちづくり講演会／講師：山内貴範氏
『人材育成が地域を拓く～羽後町･美少女イラスト企画の現場から～』
【第２部】　午後３時40分～(予定) 横手市地域づくり協議会活動報告会
◆問合せ　地域づくり支援課(本庁南庁舎内)☎35-2158

羽後町・三輪神社の巫女さん『みわさん』

地域における「協働」の推進～しゃべるヴェ勉強会を開催します！

■「しゃべるヴェ」勉強会～協働がわかる、わかるとまちが動きだす！～

ＮＰＯ・市民団体と行政との協働の基盤づくりに造詣が深く、県内で講演実績のある川北秀人氏を講師に、勉強会を開催します。

市民協働の地域づくり活動を促進するため、効果的な事業運営手法や協働の実践につなげる具体的なアクション手法などについて学びましょう。

◆日　　時　３月１日(火)午後１時30分～
◆場　　所　市役所本庁南庁舎
◆対 象 者　市民活動に携わっている方、県庁・市役所職員、市議会議員など【定員約100人】
◆参 加 費　無料
◆申込期限　２月18日(金)
◆申 込 み
男女共同参画･市民協働推進室(本庁南庁舎内)
☎35-2158、FAX33-6061、✉danjo@city.yokote.lg.jp

◆研修内容
【第１部】午後１時30分～４時30分
講演（市の現状、協働の成果と意義、全国の事例紹介）
【第２部】午後５時～７時30分
ワークショップ
◆研修目的
①効果的な地域づくり活動につながる「意見・知恵の出し方」「参画・協働の仕方」
⇒市民活動における、各ミッションの実現や多様な主体間の「協働」の取組構築などについて、共通認識を深め事業を推進するための有効な手法を学ぶ
②協働事業の企画・運営の仕方
⇒協働事業を実践できるイメージづくりをし、参加者が協働事業として開催可能と思われる事案を持ち寄り、具体的に企画・運営を考える

国民年金　国民年金保険料の納付・免除

■国民年金の保険料は前納がお得です！

国民年金の保険料は支払方法によって、お得な割引料金が設定されています。一番割引額の多い口座振替による１年分前払い(前納)の**申込期限は２月28日**です。お早めにお申込みください。※平成23年の保険料等については決定次第お知らせします。

◆申請方法
○窓　口　各金融機関の窓口、大曲年金事務所
○持ち物　基礎年金番号の分かるもの、通帳、銀行届出印

■ご存知ですか!?「国民年金保険料免除･猶予制度」

所得が少ないなどの理由により国民年金保険料を納めることが困難な方を対象に、本人の申請により納付を免除・猶予する制度があります。

○免除申請（全額免除、1/4・1/2・3/4納付）
本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の全額または一部が免除されます。
○若年者納付猶予申請
30歳未満の方で、本人・配偶者の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます。
○学生納付特例制度
20歳以上の学生の方は本人の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます。22年度の猶予申請は４月末日まで受付けています。毎年申請が必要です。

◆申請方法
○窓　口　各地域局市民課・市民福祉課
○持ち物　年金手帳、印鑑
※学生納付特例を申請する場合は学生証のコピーまたは在学証明書

＊保険料を未納のままにしておくと将来老齢基礎年金や障害基礎年金、遺族基礎年金などを受け取ることができない場合があります。未納のままにせず、免除・猶予制度をご活用ください。

◆問合せ
市福祉環境部国保市民課（大雄庁舎内）☎35-2186

住宅　平成22年度 住宅リフォーム補助事業

１月19日現在の住宅リフォーム補助事業、活用状況をお知らせします。申請受付は工事着手前に行い、２月末までに工事完了の実績報告が必要になりますので、早めの申請をお勧めします。

◆申請件数　926件
◆補助決定額　127,417千円 ※１件あたり平均補助額137千円
◆補助金残額　22,583千円
◆問合せ　市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224

予防接種　各種予防接種費用が助成されます

子宮頸(けい)がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの任意予防接種費用を助成しています。

◆実施期限　平成24年３月31日(土)
◆接種費用　無料
◆対 象 者　接種日に横手市に住所のある方
※医療機関で健康保険証や母子健康手帳を確認します。

【子宮頸がん予防ワクチン】
13歳になる日の属する年度初日から16歳になる日の属する年度末日までの女性
※子宮頸がん予防ワクチンは３回の接種が必要です。
今年度16歳相当の方は、平成23年３月31日までに１回以上接種している場合や、発熱等の理由で接種不可と診断され１回も接種を受けることができなかった場合に限り、17歳相当になっても助成を受けられます。（予診票で確認します）

【ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン】
生後２カ月から５歳未満の乳幼児

◆接種方法
横手市内協力医療機関、湯沢市雄勝郡医師会、大曲仙北医師会の協力医療機関で接種してください。
※ほとんどの医療機関で事前の予約が必要です。

平成22年11月26日～平成23年１月20日に、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン予防接種をすでに受けた方には、市で決めた額を上限として、接種費用を助成します。申請手続きは各地域局の市民福祉課(横手地域局は保健センター)で行ってください。
○申請に必要なもの
・予防接種の領収証の写し
・母子健康手帳の写しまたは、予防接種済証の写し
・振込口座が分かるもの
・印鑑（シャチハタ不可）

◆問合せ
＊各地域局市民福祉課(横手地域局は保健センター)
＊市福祉環境部保健衛生課(大雄庁舎内)☎35-2185

市長面会日のお知らせ

◆日　　時／２月24日(木)午前９時～10時30分
◆申込期限／２月21日(月)※１人につき15分程度
◆申込み・問合せ／市総務企画部市長公室秘書担当
☎35-2111(内線1033,1034)

○国民健康保険税８期
○介護保険料８期　○後期高齢者医療保険料８期
※年金天引きでないもの
納期限は2月28日です

◆市税の納付は
「便利･安心･確実」な口座振替で！
◆市財務部納税課(横手庁舎)☎32-2518

2011『食と農』フォーラム in 横手を開催します
～地産地消　チーム・プラスＹ活動～

平成21年６月にスタートしたチーム・プラスＹプロジェクトも２年目を迎えます。市民の皆さんの賛同を得て参加者も徐々に増加し、約5,000人の方々に参加していただいています。

『2011「食と農」フォーラム』では、チーム・プラスＹの優良事例の表彰・発表のほか、横手市出身のモデル兼デザイナー雅姫（まさき）さんのトークショーを開催しますので、ぜひご参加ください。

■日時
２月27日（日）午後２時～４時30分
■場所
横手セントラルホテル
■定員
先着150人　※後日整理券を送付します
■申込方法
２月７日（月）午前９時から電話受付を開始します。
■申込み
市産業経済部マーケティング推進課
（増田庁舎内）☎45-5537

【表彰式・トークショー】
13:30～　受付
14:00～　チーム・プラスＹ優良取組者表彰式
14:30～　優良取組者事例発表
15:15～　雅姫さんトークショー
『私の原点、ふるさとの味』

ご来場の皆さんの中から、抽選で30人の方に雅姫さん直筆サイン入り『まいにちのお弁当』（雅姫著）をプレゼントします。整理券の番号が必要となりますので、当日は整理券をお忘れなく！

雅姫（まさき）

横手市生まれ。
モデルであり、東京・自由が丘のキッズ＆レディースウェア店「ハグ・オー・ワー」のデザイナー。
インテリア、雑貨、手作りなど、あたたかみのある暮らし方が、女性ファッション雑誌ＬＥＥ読者の圧倒的な支持を受けている。

桃（いどむ）　市長コラム⑪
横手市長　五十嵐　忠悦

「横手のりんごおいしかった」姫路から届いた嬉しいお便り

昨年の暮れ、思いがけず心が和むお便りが届きました。12月初めに横手産りんごのＰＲで訪れた兵庫県姫路市の高岡保育所の子どもたちが、プレゼントしたりんごのお礼として絵手紙を送ってくれたのです。

私自身が姫路を訪れたのは今回が２度目ですが、関西市場では旧増田町が長年にわたって売り込みや交流を続けてきた歴史があります。そのため、全国的に青森産りんごが数量的に優位にある中で、この姫路市場では『秋田のりんご』が青森産を凌ぐ人気を得ています。

高岡保育所でのりんご配布会の様子と子どもたちの絵手紙

昨年に引き続き、ＪＡ秋田ふるさとりんご部会の佐々木浩美さんも一緒に保育所を訪れましたが、この方の話術が実に巧みで、子どもたちはすっかり「秋田のりんご」が口癖のようになるほどでした。生産者が自ら消費者の近くに足を運び、相手の反応を見ながら売り込むことの大切さを身をもって確認し、販売を意識した農業の取り組みの必要性を改めて感じることができました。

帰路につく前に、市役所を訪問して石見利勝・姫路市長にお会いしました。今年の秋、姫路市では第６回Ｂ・１グランプリが開催されることから、Ｂ・１開催地の先輩として情報提供などの協力を申し出て激励しながら、ここでも〝美味しいりんごの産地〟をＰＲしてきました。

ところで、姫路のシンボルともいうべき姫路城では、昨年４月から丸５年をかけて大天守保存のための大規模な改修工事が行われています。姫路のまちを代表する観光名所だけに、昨年は観光客が２、３割減ったとのことですが、なんと姫路市は天守閣と同じ高さの展望施設を作り、工事見学そのものを観光化する取り組みで、少しずつ客足を回復させています。さすがは人口50万の観光都市。逆境を逆手にとる商魂のたくましさは大いに参考になりました。

農産物の豊富な品数が愛されて

■３億円達成セレモニー（十文字）

道の駅十文字内にある農産物直売所『ふれあい直売十文字（会員198人）』の平成22年の年間売り上げが３億円を達成し、１月９日に同駅でセレモニーが行われました。

直売所の鷹田芳子会長は「３億円を達成できたのは地域のみなさんのおかげ。１年を通して商品を絶やさないよう会員と努力していきたい」とあいさつ。また、同駅を運営する小川健吉社長は「仙台や東京での外販にも力を入れ、農業が元気になり、まちが潤い、後継者が育つようこれからもがんばりたい」と話していました。

くす玉を割り、３億円達成を祝う関係者のみなさん

未来へつなぐふるさとの盆踊り

■第５回秋田盆おどりサミットin増田（増田）

１月９日、伝統芸能の保存継承を目的に、秋田盆おどりサミットが増田ふれあいプラザで行われました。増田盆踊りをはじめ市内の横手市民盆踊りや大沢盆踊り、平鹿町田中踊り、山内相野々盆踊りのほか、西馬音内盆踊りが軽妙な地口とお囃子にあわせて披露されました。

また、日本テレビの山王丸和恵氏による基調講演や増田盆踊りの由来とされる、増田城築城悲話をミュージカルにした〝二本杉よ永遠に…〟が増田小・中学生により熱演されると、会場からは大きな拍手がおくられました。

ミュージカル（左）、横手市民盆踊り（右上）、西馬音内盆踊り（右下）

夢があふれるほら話

■第19回銀河系宇宙ほらふき決勝大会（雄物川）

１月15日、新春恒例の『銀河系宇宙ほらふき決勝大会』が雄物川コミュニティセンターで開催されました。市内外から９組11人が出場。ユーモアいっぱいのほら話が次々に披露され、会場は終始笑いが絶えませんでした。

大賞は「金星の裏側にあるミリオン星では欲しいものは何でも取り出せる〝えがった袋〟を持っていて、幸せな世界」と自慢話をした有原将司（ありはらまさし）さん（羽後町）のグループ３人が受賞。聴衆は、有原さんのサックスの演奏と語り口で、夢のあるほら話に引き込まれていました。

大賞を受賞した有原さんグループのほらふきの様子

地域の話題 NEWS東西南北

男衆、勇ましく梵天奉納　（大森）

大森町袴形地区の三助稲荷神社で１月16日、恒例の梵天奉納が行われ、地元の男衆と小学生が梵天11本とえびす俵を奉納。男衆が拝殿内で激しいぶつかり合いを繰り広げると、境内からは歓声が上がりました。「ケンカ梵天」の異名のとおり、200年以上続く伝統行事の熱気を受け継いでいるようでした。

スポーツ少年団が交流を深める

１月15日、市内スポーツ少年団が一堂に会し『横手市スポーツ少年団全市交歓交流会』が横手体育館で開催されました。29団体、約570人の団員が参加。綱引きやスマイルボウリングなどを行いました。チーム対抗の綱引きでは、手に汗握る熱戦の連続。参加した団員たちは、スポーツを通じて親睦を深めていました。

旬の地産食材で健康づくり

にこにこレシピ

心も体もにっこり

食と農からのまちづくり

山内にんじんケーキ

菓子・嗜好飲料は楽しく適度に

お菓子や菓子パン、甘い飲み物、お酒などの嗜好品は、楽しく適度に摂取することが大切です。１日200kcal以内を心掛けましょう。

１／８切れ分の栄養素

エネルギー	190.0kcal
タンパク質	4.1g
脂質	9.0g
塩分	0.1g

材料（１台分）

○山内にんじん…100g　○米粉ミックス…100g
○卵黄…４個分　○牛乳…100ml　○砂糖…30g
○サラダ油…大さじ４　○バニラエッセンス…数滴
○メレンゲ…(卵白４個分、砂糖50g)　○粉砂糖…少々

作り方

①ボールに卵黄と砂糖を入れ白っぽくなるまで泡立て、牛乳とサラダ油をそれぞれ少しずつ入れて混ぜる。
②①に米粉ミックスと蒸した刻みニンジンを加え、なめらかになるまで混ぜ合わせる。
③メレンゲ用の卵白を八分くらいに泡立て、少しずつ砂糖を加えて角が立つまでさらに泡立てる。
④②の生地にバニラエッセンスを入れ、③のメレンゲも３回くらいに分けて加え、サックリと混ぜ合わせる。
⑤炊飯器の内釜にサラダ油(材料以外)を薄く塗り、④の生地を流し込み、通常の炊飯機能で加熱する。
⑥少し時間を置いて取り出し、粉砂糖を振りかける。

◎今月の紹介者

横手市食生活改善推進協議会
山内支部

高橋郁子さん（山内・土渕地区）

蒸したニンジンをペースト状にして混ぜると、色よく滑らかに仕上がります。生地にベトつきがある場合は、再度炊飯のスイッチを入れてください。ニンジンに含まれるビタミンＡは、皮膚や粘膜を丈夫にする働きがあり、風邪の予防に効果があります。

２月の旬食材　**『山内にんじん』**

山内にんじんは、山内地域に古くから作られてきた伝統野菜です。太く濃い赤色で、肉質がしっかりしていて、パリッとした歯ごたえと甘みの強さが特徴です。目で楽しみ、食感で驚き、味で微笑みと、いろいろ楽しめる山内にんじんをこれからも絶やさずに、後世に伝えていきたいです。

（山内にんじん栽培農家・山内土渕地区・高橋廣子さん）

えがおの交差点

ゆかいだ輪

手話サークル メイプル【大雄】

手話サークル『メイプル』は、大雄生涯学習センター主催の子ども手話教室がきっかけとなり、平成20年に結成されました。子ども14人と大人４人が所属し、２人の指導員の手ほどきで、毎月第２土曜日の午前10時から大雄公民館で教室を開催。手話を通してコミュニケーションの楽しさを知ってもらおうと、あいさつや自己紹介、手話ソングができるよう練習し、毎年大雄子どもフェスティバルで、その成果を発表しています。

代表の小松さんは「子どもたちが中心のサークルなので、簡単な会話ができることを目標に楽しく活動しています。ここで覚えた手話が、何かの機会で役立てばうれしいです。興味のある方は、ぜひ見学に来てください」と話していました。

名前や好きな色、将来の夢などを手話で披露してくれた子どもたち。その真剣な眼差しからは、日ごろの練習に取り組む姿勢が伝わってきました。

◆問合せ　大雄生涯学習センター☎52-3907

フレッシュ輝リレー

古内　晴菜さん
ふるうち　はるな(23歳・大雄)

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。古内さんは、前回の真田さんからのご紹介です。

「子どもが大好きで、小さな頃から保育士になるのが夢でした」という晴菜さんは、たいゆう保育園に勤務しています。

晴菜さんが担当するのは、１歳児クラスに通う10人の子どもたち。「一人一人の小さな変化を見つけることが何よりの喜びです。これからもっと経験を積んで、身の回りに対する興味や意欲を引き出してあげられるような保育士になりたいと思います」と話す晴菜さんの笑顔には、子どもたちと真剣に向き合う彼女の熱意が感じられます。

晴菜さんは、中学生時代からの愛を実らせ、夫の洋平さんと平成20年に結婚。翌年に誕生した長男・来夢(らいむ)くん（１歳）を育てるママでもあります。「いつも新しいことにチャレンジする気持ちを大切にして、男らしく育ってほしいです。家族で支え合いながら、一緒に成長していきたいと思います」と優しく語ってくれました。

思えば遠くへ来たもんだ

広島県
呉市

■面積　353.76k㎡
■人口　243,089人　■世帯　111,144世帯

高木　珠美さん
たかぎ　たまみ（横手）

珠美さんは、広島県呉市の出身です。呉市は、戦艦『大和』を生んだ臨海工業都市で、映画『海猿』の撮影が行われた街としても知られています。

地元の高校で英語の非常勤講師をしていたときに、人事交流で秋田県から赴任してきた夫の厚(あつし)さんと出会い結婚。厚さんの実家がある仙北市での生活を経て、平成17年12月に横手に移り住みました。

横手の印象を「四季がはっきりしている風土が好きです。食べ物もおいしいし、子育てにはとても良い環境だと思います」と話す珠美さん。長女の凛(りん)ちゃん（６歳）と長男の蓮(れん)くん（２歳）を育てながら、子育て支援センターや市内のスーパーなどで配布している横手の子育て情報誌『おもちゃばこ』の編集スタッフとしても活動しています。

「子どもがもう少し大きくなったら、以前完走したホノルルマラソンに、再挑戦してみたいです。ずっと子育てに関わるお手伝いをしていきたいですし、もう一度教壇に立ってみたいという気持ちもありますね(笑)」とこれからの夢を語ってくれました。

笑顔がいっぱい

情報 information

催し 横手市・厚木市写真展を開催します

横手市と厚木市が友好都市となって、25年を迎えます。これを記念し、厚木市の写真やポスターなどを多数展示します。

◆場所／よこてイースト（横手駅前）
◆期間／2月11日(金)～20日(日)
◆問合せ／市総務企画部市長公室☎35-2189

講座 マタニティクラス参加者募集！

妊婦さんと家族が安心して出産を乗り越えるための教室です。

◆対象／妊娠16週以降の方
※マタニティビクスは妊娠20週以降の方
◆日程・内容／【1回目】2月18日(金)、食事のとり方・沐浴練習・パパの妊婦体験【2回目】2月25日(金)、マタニティビクス・いのちの話・歯科講話
◆申込期限／【1回目】2月10日(木)【2回目】2月18日(金)
◆場所／横手保健センター
◆時間／午後6時30分～8時30分
◆定員／各講習18組(参加無料)
◆申込み／横手保健センター☎33-9600

講座 『父親と子どもの木工体験教室』を開催します

親子で卓上ファイルラックを作成します。そのほか、父親講座や、子どもたちだけでの竹とんぼ作りも行います。

◆日時／2月20日(日)午前10時～正午
◆場所／横手市民会館
◆対象／小学生と父親
◆材料費／親子1組1,000円
◆申込期限／2月14日(月)
◆申込み／市教育委員会生涯学習課☎22-2155

募集 第3回横手市民スキー大会参加者募集

◆大会日時／2月27日(日)午前8時30分集合
◆場所／天下森スキー場
◆種目／大回転
◆参加資格／市内に在住または通勤、通学している方
◆参加費／200円(保険料込)
◆申込期限／2月16日(水)
◆申込方法／各生涯学習センター備え付けの申込用紙にて（横手・増田地域は各体育館）
◆申込み／各生涯学習センターまたは市教育委員会スポーツ振興課☎35-2173

講座 あいあい☆広場 第6弾 おひな様の壁掛け作り

色紙を貼って簡単なおひな様の壁掛けを作ります。

◆日時／2月22日(火)午前10時～正午
◆場所／あさくら館
◆対象／市内在住の未就園児とその家族12組（参加無料）
◆申込開始／2月2日(水)午前9時
◆申込み／朝倉公民館☎35-2138

催し 『マムチャ冬まつり』を開催します

未就園児の親子が自由に遊べるマムチャサロン。今回はわんぱく館と合同で、雪の滑り台遊びやもちつきなどを行います。滑り台を作ってくれる方を募集しています。

◆日時／2月13日(日)午前10時～正午
◆場所／わんぱく館
◆問合せ／市子育て支援センター☎32-6933

講座 横手市雇用創出協議会 各種セミナー等のご案内

【ものづくり人材育成スキルアップ学習会～トヨタ生産方式(TPS)の活用と展開～】
◆日時／2月8日(火)・9日(水)、午前9時30分～午後4時
◆場所／サンサン横手
【不況力セミナー～不況こそギアチェンジのチャンス～】
◆日時／2月12日(土)・13日(日)、午前10時～午後5時
◆場所／サンサン横手
◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内)☎45-3990

お知らせ 所得税・消費税の確定申告は『e-Tax』で！

平成22年分の確定申告の手続きが2月16日(水)から始まります。『e-Tax』を利用しての申告をお勧めします。

◆問合せ／横手税務署☎32-6090

講座 大曲技術専門校 スキルアップセミナー

【木工製図とJW・CAD講習】
◆期日／2月16日(水)・17日(木)、定員5人
【木造建築物の組立て等作業主任者講習】
◆期日／2月22日(火)・23日(水)、定員10人
【フリーソフトによる写真入りカード・イラスト作成講習】
◆期日／2月24日(木)・25日(金)、定員10人
◆受講資格／お勤めしている方
◆時間／午前9時～午後4時
◆受講料／無料(テキスト代別)
◆申込み／大曲技術専門校☎0187-62-6321

募集 基金訓練『ITビジネス事務科』受講生募集

求職者向けとして約三カ月間、ワープロ・表計算ソフト等ITスキル、経理事務、簿記・社会保険等についての講習を行います。

◆日時／3月22日(火)～6月15日(水)、午前9時～午後3時50分
◆場所／しすてむ工房(外ノ目)
◆受講料／無料(テキスト代別)
◆定員／20人(面接等により選考)
◆対象／ハローワークに求職申し込みされている方で、ハローワークにおいて基金訓練の斡旋を受けた方
◆申込期限／2月18日(金)
◆申込み／ハローワーク横手☎32-1165

お知らせ 横手川の伐採木を無償提供します

県平鹿地域振興局では、河川堤防等の維持管理のため、横手川の河道内樹木を伐採します。

主にヤナギ、ニセアカシアなどで、薪ストーブや家庭園芸等に利用できます。無料で提供しますので、ご自由にお持ち帰りください。

◆提供開始／2月中旬※伐採木が無くなりしだい終了します
◆提供場所／黒川地内（横手川左岸堤防、横手大戸川合流付近）
◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部工務課工務班☎45-6161

『第22回かまくら館映画劇場』開催情報

横手市自主文化事業として、往年の名監督『木下恵介』監督作品を上映します。

◆日　　時／2月12日(土)・13日(日)
◆会　　場／かまくら館
◆入 場 料／500円（2日間共通鑑賞券）
◆前売り券取扱所／かまくら館、カシワヤ楽器、金喜書店、市民会館
◆上映作品／2月12日(土)
午前10時～　『二十四の瞳』
午後1時～　『野菊の如き君なりき』
2月13日(日)
午前10時～　『喜びも悲しみも幾年月』
午後1時～　『カルメン故郷に帰る』
◆問 合 せ／横手市民会館☎32-3136

平成23年度交通災害・不慮の災害共済の受付が始まります!!

この制度は、県内市町村の住民がお互いの助け合いによって、災害に遭った方々を救済するものです。

各世帯に申込用紙を配布しますので、必要事項を記入し、掛け金を添えて申し込みください。

●交通災害共済掛金　400円/1人
●不慮の災害共済掛金　600円/1人

＊市政協力員が、加入受付や掛金の集金を行うことはありません。

◆共済期間／平成23年4月1日（途中加入の場合は加入日の翌日）から平成24年3月31日
◆加入資格／横手市に住んでいて、住民登録または外国人登録している方
◆申 込 み／各地域局地域振興課、秋田銀行・北都銀行・羽後信用金庫・秋田しんせい農協・おものがわ農協・ゆうちょ銀行・郵便局
◆問 合 せ／市総務企画部総務課☎35-2161

～火災から大切な命を守りましょう～

住宅での死亡火災が多く発生しています。火災から自分自身を守るという意識を持って、火災予防に努めましょう。

住宅防火～いのちを守る7つのポイント～

＊寝たばこは絶対しない
＊ストーブの近くに燃えやすいものを置かない
＊ガスコンロやストーブのそばを離れる際は火を消す
＊逃げ遅れを防ぐために、火災警報器を設置する
＊カーテン、寝具などは防炎品の使用を検討する
＊万が一、火災が発生したときのために消火器を設置する
＊お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

石油ストーブへ給油するときは、必ず火を消しましょう！

住宅用火災警報器を早期に設置しましょう！

火災警報器は、寝室および階段に設置が義務づけられていますが、火気を使用する台所への設置により、火災被害を最小限に抑えることができます。早期の設置を検討しましょう。

◆問合せ／市消防本部予防課☎32-1218

便槽のふた部分の除雪にご協力をお願いします

例年にない大雪の影響で、し尿・汚泥を貯める便槽や合併浄化槽のふたが雪に埋もれてしまい、汲み取り作業が大変困難になっています。

便槽のふた部分および付近の点検と除雪について、ご協力をお願いします。収集についてのお問い合わせは、各し尿収集業者までお願いします。

◆問合せ／市福祉環境部環境課☎35-2184

笑顔がいっぱい

いどばたプラザ idobata plaza

ＳＳＨ(スーパーサイエンスハイスクール)生徒研究発表会
●日時／２月９日(水)午前11時～午後４時20分 ●場所／横手清陵学院高校 ●内容／①講演『医療職を志すに当たって』講師:岩手医科大学学長・小川彰氏 ②生徒研究発表会 ●入場料／無料 ●問合せ／横手清陵学院高校 ☎35-4033

横手読書会 ２月例会
●日時／２月10日(木)午後２時～ ●場所／女性センター ●演題／歴史小説にみる本多政重 ●講師／佐川君子氏 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

歌の好きな人集まれ ～思いっきり歌声喫茶～
●日時／２月10日(木)午後７時～ ●場所／煉瓦屋(寿町) ●参加費／1,000円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●予定曲／どこかで春が等20曲以上 ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

日本一住みよい県にする会『弾丸バスツアー都内で婚活』
夜行バスで東京に行き、婚活パーティーに参加します。
●日程／２月11日(金)午後９時:県平鹿地域振興局出発、12日(土)正午～３時:婚活パーティー参加、13日(日)午前６時:県平鹿地域振興局到着予定 ●参加資格／県内在住の20歳～50歳位までの独身男性 ●参加費／25,000円 ●申込み／トラベルＪＩＲＯ ☎018-884-3663 ●問合せ／泉さん ☎080-6030-5567※受付午後６時～８時

市民公開講演会『ＴＰＰと日本そして横手』
秋田魁新報の社外論説に執筆している、ニューヨーク大学名誉教授・佐藤隆三氏を講師に迎え講演会を開催します。
●日時／２月15日(火)午後３時開演 ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／(社)横手法人会(横手商工会議所内) ☎35-7766 ※駐車場不足のため車でお越しの方は、道路管理センター(市役所南庁舎向い)に駐車し、横手体育館前より無料シャトルバスをご利用ください。

とっぴんぱらりのプー『第112回昔語りの会』
●日時／２月16日(水)午後１時～ ●場所／かまくら館 ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

『ＹＯＫＯＴＥ 音 ＦＥＳＴＩＶＡＬ』出場者募集
８月21日に開催予定の『ＹＯＫＯＴＥ 音 ＦＥＳＴＩＶＡＬ』で演奏してくださる方を募集します。(募集要項はＨＰ参照 http://www.yokote.co.jp/oto/index.html)
●募集期間／２月１日(火)～４月30日(土) ●問合せ／ＹＯＫＯＴＥ 音 ＦＥＳＴＩＶＡＬ実行委員会 高橋さん ☎32-7777(ゆうゆうプラザ内)

『新春絵画３人展(奥政保・西田和雄・山内甚一)』
●期間／２月２日(水)～10日(木)、午前10時～午後４時 ※２日は午後１時から、10日は午後３時まで、８日は休館 ●場所／『ね・ま～れ』(十文字駅前通り) ●入場／無料 ●問合せ／西田さん ☎42-2953

『かまくらチャリティーコンサート』 ～癒しの音楽～
バロックからクラシック、タンゴまで幅広いジャンルの音楽を演奏します。宗教曲やギター五重奏曲の美しい調べをお楽しみください。
●日時／２月５日(土)午後２時開演 ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／片岡さん ☎090-5595-3187

十文字車座の会『ゴミ焼却場を考える』
●日時／２月８日(火)午後７時～９時 ●場所／十文字文化センター ※入場無料 ●問合せ／小川さん ☎42-3853

ディンプルアート(ガラスの塗り絵)教室
●日時／２月８日(火)①午前９時30分～、②午後１時～ ●場所／かまくら館 ●参加費／2,000円～(材料代、飲み物等) ●定員／各回15人程度 ●問合せ／一戸(いちのへ)さん ☎25-3560

南部シルバーエリア 各種イベント案内
【『ちぎり絵』作品展】入場無料
●期間／２月９日(水)～27日(日)、午前９時～午後５時
【料理教室】ちょこっとアレンジお菓子３種
●日時／２月26日(土)午前９時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●申込期間／２月１日(火)～19日(土) ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

第20回 あきた十文字映画祭

今年で20回の節目を迎えるあきた十文字映画祭。少しでも多くの方に、映画に親しんでもらえるよう、市民投票で選ばれた『ローマの休日』や『幸福の黄色いハンカチ』をはじめ、ベルリン国際映画祭で金熊賞を受賞した『悲しみのミルク』、高崎映画祭最優秀作品賞『ヘヴンズ ストーリー』など懐かしの名作から話題作まで17作品を上映します。
また、11日から13日には、監督や出演者などによる舞台あいさつも行われます。
詳しくは、映画祭のホームページをご覧ください。

◆期 間／２月10日(木)～13日(日)午前９時30分開場
※10日は午後６時30分開場『ローマの休日』のみ上映
◆場 所／十文字文化センター
◆入場券／１日券＝前売:3,000円(当日:3,800円)
※11日～13日の指定日、全ての作品を鑑賞できます
作品券＝500円～2,500円(当日券のみ)
※20歳の方は、証明書提示で1,200円の作品券を半額
◆チケット販売／藤井書店、まつもと書店(スーパーモールラッキー内)、道の駅十文字、金喜書店、吉村写真館、パン工房かつた 他
◆問合せ／あきた十文字映画祭実行委員会事務局 十文字地域局内 ☎42-5114(藤原)

休館日
お出かけ前にご確認ください

横手図書館	2月1・2・9・16日	ゆっぷる	2月23日
増田図書館	2月1・7・14日	ゆとり館	2月1・8・15日
平鹿図書館	2月1・8・15日	えがおの丘	2月7・14日
雄物川図書館	2月1・2・9・16日	大森健康温泉	2月7・14日
大森図書館	2月1・8・15日	ゆとりおん大雄	2月3・17日
十文字図書館	2月1・2・9・16日	南部シルバーエリア	2月7・14日
山内図書館	2月5・6・11～13日	健康の駅トレーニングセンター	
大雄図書館	2月3・7・10・11・14・17日	東部	2月2・9・16日
雄物川資料館	2月7・14日	西・南部	2月5・6・12・13日
		子どもと老人のふれあいセンター	2月7・14日

診療所
ご確認ください

【増田地域】
増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診 療 日　2月2・9・16日(水)
診療時間　14:00～15:30

【雄物川地域】
えがおの丘診療所
診 療 日　2月2・9・16日(水)
診療時間　14:30～15:30
大沢診療所
診 療 日　2月14日(月)
診療時間　13:30～14:30

献血日程

月日・地域	実 施 場 所	実施時間	種類
２月４日(金) 雄物川	雄物川保健センター	10:00～12:00	成分
		13:00～16:00	
２月６日(日) 横手	イオンスーパーセンター横手南店	10:00～12:00	全血
	(ふれあい献血キャンペーン)	13:00～16:00	
２月８日(火) 十文字	㈱増田鉄工場	10:00～10:50	
	㈲十文字光学	12:15～13:00	
	十文字福祉センター	13:30～14:30	
	まめでらが～ 道の駅十文字	15:00～16:00	
２月17日(木) 平鹿	秋田部品㈱	10:00～10:30	
	ＪＡ秋田ふるさと平鹿総合支店	11:00～11:30	
	介護老人保健施設 西風苑	13:00～14:00	
	県果樹試験場	14:45～15:15	
	みちのくコカコーラボトリング㈱	15:45～16:15	

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

そんな時、市報の「巧」に、茄子の花ずしが紹介されていました。古里の誇れる食文化、次回はこの記事をコピーして、一緒に送りたいと今から楽しみにしています。

（佐藤静子さん・80歳・平鹿）

久し振りに子どもたちがそろい、4人で正月を迎えることになり、岩手の施設にいるばあちゃんに会いに行った。認知症は進んでいても、声を掛けてみんなで笑った。ばあちゃんの笑顔は最高でした。今年も全員笑顔で過ごそうね。

（夢みるおばさん・56歳・雄物川）

昨秋、イオンの安心畑で、市報に掲載されていたとても美味しい小林さんのなすの花ずしと出合いました。私も少しは漬けますが、小林さんの味には脱帽です。毎年同じように漬けても、同じ味にならないうえ、漬物は作るのに大変手間ひまのかかる食べ物です。これからも元気で美味しい花ずしを漬けて、私たちを楽しませてください。

（菅原八重子さん・56歳・十文字）

地域の仲間5人で、20年近く前から毎年積み立てをして、一泊で旅行をしていました。近頃は、なかなか都合が合わず忘年会で終わっていましたが、昨年は二人が還暦、全員60代になったので、近場に一泊。最高の食事と昔の写真を見ながら大笑い、とても楽しい一晩でした。いつか二泊できるよう話しあいました。

（佐々木和子さん・大雄）

ここ1～2年前から、お店に来てくださる岩手のご夫婦がいます。ご主人は車イスです。まだ若いご夫婦で、いつも2人ともニコニコして双方をいたわり、昨今ではめずらしいくらい仲の良いご夫婦です。五体満足の人間でありながら見習うことばかり、私も今年こそ、この夫婦のようにできるよう肝に銘じた1年の始まりでした。

（E・Cさん・67歳・平鹿）

年末のテレビ『ケンミンショー』が放映された時、丁度流しの方にいたら「ほら、母さん得意のすしまんま出てる」と呼ばれました。カステラで巻いたすしまんま、私たちはトラ皮巻と言うが…。横手市がテレビで放映されてなんだか誇らしく、県出身の芸能人の方々に、機会があれば郷土秋田の良さをもっと宣伝して欲しいと思いました。

（大沼悦子さん・65歳・十文字）

今年の冬は、雪が少ないと思いながら正月を越した矢先、この連日の大雪。りんごの樹に積もった雪を落しに行こうにも体がついてこない。春先にりんごの枝が折れた姿が目に浮かぶ。しかし、農業は天候に左右されるもので仕方がないと思うしかない。樹勢を見極め剪定をして、秋の収穫につなげたい。これまで50年近くりんご作りをしてきたのだから。

（K・Kさん・76歳・増田）

正月気分の抜けきらない1月上旬に『伊達直人』からの贈り物が、世間の注目をあびました。横手市にも、差出人がアルセーヌ・ルパンと名乗る方からの善意などが、施設に届いたとの新聞記事を目にし嬉しく思いました。最近、世間では身近な人間関係も希薄になったと言われています。『伊達直人』の行動はそんな私たちへの警鐘にも感じました。善意の気持ちを表すことは難しいと思います。たとえ形にすることができなくても、感謝や善意の気持ちを持ち続けることが大切だと思います。

（S・Sさん・雄物川）

タイガーマスクの主人公などを名乗る善意が全国に広がる中、横手市内の児童養護施設・県南愛児園にも現金や商品券が届けられました。毎日の大雪で心身ともに疲労困ぱいする中、心温まる話題となりました。

おたよりお待ちしています

読者の声『たより』は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。（市報に掲載する場合にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください）

なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で『読者プレゼント』の商品を差しあげます。応募方法は19ページをご覧ください。

「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室　広報広聴担当あて　FAX33-6061
（「たより」と明記してください）

※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

わら細工

時代の変化に捉われず 大切なのは「途絶えさせない」こと

昔から、稲作文化の日本人にとって、米の副産物である〝わら〟は、生活に欠かせないものだった。秋に刈り取った稲を乾燥させ、農閑期にはわら細工に精を出す…そんな日本の冬の生活風景。ここに、この〝わら文化〟を守る巧がいる。

雪深い山内三又地区に暮らす巧は、六人兄弟の長男として生まれた。子どものころから、幼い弟妹のためにわらぐつを作るのが冬の日課だったという。「兄弟みんな、父親から作り方を教えられた。けれど、自分が一番器用だったね」と昔を懐かしむ。

わら細工は、わら自体の質によって作品の良さが決まるため、秋の刈り取り段階で、ある程度の見極めが必要になってくる。その後、乾燥させ、木槌で叩き伸ばし、柔らかくする。乾燥しすぎると硬くなり折れやすく、叩きすぎると強度がなくなる。しなやかでコシのある、編みやすい状態にするタイミングは、長年のカンを頼りに〝手〟で計る。

しかし、生活文化の多様化・化学製品の普及により、わら細工の需要は減少の一途をたどる。「実用的でないのは分かっている。それでも、この伝統を受け継いだからには、できる限りのことはしたい」と、巧は語る。その思いを胸に三又営農生産組合員の活動では『秋田元気ムラ事業』に参加。三又地区の良さを周知する術の一つとして、わら細工の利用を選択した。また、今年度から始まった『秋田県元気ムラG・Bビジネス展開支援事業』では、作品を首都圏に持ち込み、その技術と伝統を広めてきた。

「時代の変化はどうしようもない。需要がないと嘆くより、昔のものを途絶えさせない努力が必要」と話しながら、編む手を休めることはなかった。

作品の良し悪しは〝素材（わら）〟で決まる。長年の感覚で〝質〟を見極める。

石沢 惣一さん（73歳・山内）

いしざわ　そういち
昭和12年、旧山内村三又まれ。地元の中学を卒業後、三又建設に就職。その後、父親の後を追い蔵人として県内外の酒蔵を渡り歩く。退職後は、それまで並行していた営農生産組合での活動を本格的に始動。幼いころから馴染みのあった、わら細工を再開し、その作品は県内外に出展している。

今月の読者プレゼント

無添加・無調整 ブラッククイーン

「日本固有の味を楽しんでほしい」との思いから、杉沢地区産の黒ぶどうを使い、無添加・無着色で、自然のおいしさをそのままジュースにしました。濃い黒紫色と酸味のある重厚な味わいが特徴のブラッククイーン（600ml）を5名様に。

【提供】亀谷食品加工場☎32-2734

応募方法　発行号「2月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記し、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

締め切りは2月25日（消印有効）

あとがき

新年早々からの残業続きに、連日の降雪で早朝から雪寄せの毎日。間もなく2歳の誕生日を迎える三男とふれあう時間も少なく、「よく遊びに来るおじさんと思ってるんじゃないの」と妻がひと言。「その分、いろんな成長に気付けて感動が倍になるんだよ」と強がってみたが、出勤時に満面の笑顔でバイバイされると焦る気持ちもなくはない。1年後に高校受験を控えた長女は最近何かと気難しく、微妙なお年頃を実感。この歳で、子育ては『自分育て』だとつくづく思う今日この頃…。（篤志）

市報よこて No.128 [2011年(平成23年)2月1日号]
発行／横手市 TEL:0182-35-2111(代)　編集・デザイン／総務企画部市長公室 〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号 TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061 ホームページ 横手市役所 検索

暮らしのカレンダー

2/1▶20

2/ 1	火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
2	水	法 横手地域局３階▶10:00～12:00／13:00～15:00、社協・横手福祉センター☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
3	木	横手市自立支援協議会『障がい者総合相談会』▶10:00～、サンサン横手 心 横手地域局３階
4	金	心 十文字町幸福会館
5	土	
6	日	梵天の集い in 横手▶10:00～、秋田ふるさと村 エリア雪祭り２０１１▶10:00～、南部シルバーエリア(大森町)☎26-3880 急 市立横手病院(細谷医師)☎32-5001 児 平鹿総合病院(石橋医師)☎32-5124
7	月	法 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)▶10:00～12:00、社協・平鹿福祉センター☎24-3283
8	火	県人漫画家特別企画展『土田世紀原画展』Pick up!!▶～４月10日 心 大森コミュニティセンター
9	水	心 雄物川コミュニティセンター
10	木	第20回あきた十文字映画祭▶～13日、詳しくは16ページ 税 横手地域局３階 心 増田地区多目的研修センター
11	金 建国記念の日	雪中田植え・どんど焼き▶15:00～、阿気兜台神社(宮下) 急 下田内科消化器科医院(増田)☎45-5800
12	土	第22回 かまくら館映画劇場▶～13日、10:00～、詳しくは15ページ 幻灯▶～13日、18:00～、増田町狙半内地区
13	日	急 針生皮膚科内科医院(横手)☎32-9461 児 平鹿総合病院(無江医師)☎32-5124
14	月	
15	火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
16	水	法 市役所南庁舎▶13:00～15:00、市総務課☎35-2161 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
17	木	心 横手地域局３階
18	金	法 大森コミュニティセンター▶10:00～12:00、社協・大森福祉センター☎26-3274 心 十文字町幸福会館 行 心 社協・大雄福祉センター
19	土	横手市入学おめでとう大会▶13:30～、詳しくは７ページ 十文字雪まつり２０１１▶9:00～、詳しくは本ページ右
20	日	急 市立横手病院(曽根医師)☎32-5001 児 平鹿総合病院(岡田医師)☎32-5124

『横手の雪まつり』や各地の梵天の情報は、５ページをご覧ください

【無料相談】 行…行政　税…税務(10:00～12:00／13:00～15:00)
法…法律(要予約)　心…心配ごと(9:30～12:00)
【救急医療】 急…休日救急当番医(9:00～12:00)
児…日曜夜間小児救急外来(受付18:00～21:00)

【社会保険年金相談】横手地域局１階相談窓口☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜～木曜 10:00～12:00／13:00～15:00

冬の秋田を彩る『県人漫画家特別企画展』第４弾
土田世紀原画展 Pick up!!

■2月8日(火)～4月10日(日)

横手市（大森町）出身の漫画家・土田世紀（つちだせいき）先生の原画展を開催します。

代表作の『同じ月を見ている』は平成11年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞し、2005年に映画化されたほか、2008年には『ギラギラ』がテレビ朝日系でドラマ化されるなど、各メディアから注目を集める話題作を輩出し続けています。

◆時　間／９:30～17:00（入場は16:30まで）
◆場　所／横手市増田まんが美術館
◆休館日／月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）
◆入場料／高校生以上300円、小・中学生200円
◆問合せ／横手市増田まんが美術館 ☎45-5556

2010/11 バレーボール
V・チャレンジリーグ 女子 横手大会 Pick up!!

■3月5日(土)～6日(日)

Ｖ・リーグの２部リーグ『Ｖ・チャレンジリーグ』の女子レギュラーラウンドです。入場料は一般800円、中・高生500円で当日券は200円増しです。前売券は横手体育館で販売しています。

◆場　所／横手体育館
◆日　程／
３月５日(土)13:00～
第１試合　ＰＦＵ　VS　ＧＳＳ
第２試合　日　立　VS　四　国
３月６日(日)12:00～
第１試合　ＰＦＵ　VS　四　国
第２試合　日　立　VS　ＧＳＳ
◆問合せ／横手市バレーボール協会 ☎35-2173

十文字雪まつり2011

日　時／２月19日(土)、９:00～19:00
場　所／道の駅十文字
内　容／雪像コンテスト、馬そり、あまえこのふるまい、恒例！麺まき・もちまき・お菓子まき、抽選会、冬花火大会
問合せ／道の駅十文字 ☎23-9320

親子でどうぞ
無料映写会 ～ 南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間／午後１時～　◆問合せ／☎26-3880

６日(日)「スティッチ！傑作エピソード集／火の玉ぼうやダマッチ」【76分】
13日(日)「崖の上のポニョ」【101分】

市報よこて
2011(平成23)年 2.1 号外

大雪に関するお知らせ

市報よこて［ 2011年(平成23年)2月1日／号外 ］
発行／横手市 TEL:0182-35-2111(代)
編集／総務企画部市長公室
〒013-8601 横手市条里一丁目１番64号
TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

交通確保のため除雪費を増額

1月24日、横手市雪害対策本部を設置

年明けから降り続く雪による被害が拡大していることから、市では1月11日に設置した市雪害対策部を、1月24日に五十嵐市長を本部長とする『横手市雪害対策本部』に切り替えました。これまでの対策の継続に加え、さらなる除排雪体制の整備と雪害防止体制の強化を図ります。

■横手市雪害対策本部の設置

市では、雪害の被害防止に向けた取り組みを強化するため、1月24日、午前9時50分に五十嵐忠悦市長を本部長とする**横手市雪害対策本部**と、8地域局に**地域局雪害対策本部**（本部長＝各地域局長）を設置しました。

市内全域の積雪深が140㌢を超えた1月11日に、雪害対策部を設置しましたが、低温や日照不足の影響から積雪量が増え、大雪による被害が拡大。除排雪や雪下ろし作業中の事故が多く発生し、建物や農業被害もあとを絶たない状況です。そのため、対策部を対策本部に切り替え、対策を強化するものです。

■雪害対策本部の重点項目

これまでも、被害状況の把握に努めながら、住家等の除排雪と事故防止の呼びかけ、高齢者世帯への支援などを実施してきましたが、対策本部では除排雪体制と雪害防止体制の充実を図ります。

◎除排雪作業を優先するため市公共工事を一時中断

市が発注した現在施工中の一部の公共工事について、一定期間の工事を中止し、滞っている民家の雪下ろしや道路の除排雪のための機械や人員を確保します。1月25日付けで工事中止命令を出し、現場の状況に応じて1週間～10日間程度、市内の除排雪を優先させます。

◎除雪体制の連携強化

建設部と各地域局や除雪センター等の連携を強化し、広域的に道路状況の把握に努めるとともに、地域局の区域を越えた合同除排雪の実施を検討しています。

◎夜間の排雪作業の検討

道路幅の確保のため、交通量の少ない夜間に排雪作業を行うことを検討します。実施する場合は、除雪機械等による騒音が生じる可能性がありますが、ご理解をお願いします。

◎災害応援協定に基づく支援要請

市と災害時の応援協定を結ぶ企業や民間団体に対し、雪下ろしや除排雪作業を行うための作業員や除雪機械、用具の確保に協力を要請しています。

◎消防団への協力要請

各地域消防団長に対し、地域内の巡回と消防水利の確保などの雪害を未然に防ぐ活動への取り組みを要請しました。

◎市職員などの除排雪支援

市職員や除雪ボランティアなど、地域内での除排雪支援の活動を呼びかけています。

■除雪費に3億円を増額

1月21日に開かれた1月臨時市議会で、除雪費が3億円増額補正されました（補正前は7億8千万円あまり）。引き続き除排雪での道路交通の確保を図るため、予算措置が必要と見込まれるためです。

■雪による被害の状況（平成23年1月24日現在）

被害区分＼地域名		横手	増田	平鹿	雄物川	大森	十文字	山内	大雄	合計
人的被害(人) ※救急搬送	死亡							1		1
	重傷	7		2	2	1	2	1		15
	軽傷	8	2	3	3	4	5			25
その他負傷者(人) ※救急搬送以外の歩行中の転倒など										19
建物被害(棟) 住家・非住家		3	9	1	3		2		2	20
農業被害(棟) ビニルハウス・作業小屋等		1	13	15	7	1	9			46
その他被害(件) 倒木・溢水・構造物ほか		9	6	2	2	10	4	4	8	45

市民のみなさんへのお願い

地域内での助け合いにご協力ください

市では、除雪費の増額や雪害対策本部の設置により、大雪による被害の克服に取り組んでいますが、さらに降雪が続くと除排雪のための機械や人員の十分な確保は難しい状況にあります。これ以上被害を拡大させないためには、市民のみなさんのご協力が欠かせません。

特に、高齢者世帯や空き家となっている家屋の見回りや情報提供などについては、雪害を未然に防ぐ上で、地域のみなさんのご協力が何よりも大切です。

また、幹線道路や生活道路を確保する除雪作業をスムーズに行うためには、玄関前の間口除雪や流雪溝の使用などについても、これまでと同様に除雪のルールを守っていただくよう、市民のみなさんのご協力をお願いします。

＊路上駐車や自転車の放置はやめましょう。

＊玄関前の雪処理は各家庭でお願いします。

＊車道への雪出しは法律で禁止されています。

＊ごみを出す日と時間を守りましょう。

＊流雪溝への雪投げ作業には十分ご注意ください。

市の雪捨て場を一般開放しています

市の雪捨て場の開放については、市報2月1日号（6㌻）に掲載しています。

雪捨て場ごとに利用時間や対象車両の制限があります。また、今後の降雪状況によっては、使用が制限される場合がありますので、各地域局産業建設課に連絡の上、ご利用ください。

除雪作業中や落雪による事故にご注意ください

除雪・雪下ろし作業の注意点

除雪や屋根の雪下ろし作業中の事故がたいへん多くなっています。作業にあたっては次のことに注意しましょう。

＊作業は家族や隣近所にも声をかけて複数で行いましょう。
＊作業の始めと終わりは特に慎重に作業しましょう。
＊低い屋根でも油断は禁物です。
＊はしごはしっかり固定しましょう。
＊命綱とヘルメットを着用しましょう。
＊除雪道具はこまめに点検、手入れしておきましょう。
＊除雪機の雪詰まりの取り除きは、エンジンを切ってから行いましょう。

感電事故に注意しましょう

屋根の雪下ろしの際は、周囲の電線や引込線に十分注意して作業をお願いします。

雪の重みなどで垂れ下がった電線を見つけた場合は、絶対に触れたりせずに、東北電力までご連絡ください。

【連絡先】東北電力コールセンター
0120-175-366（24時間対応）

屋外ガスボンベやホームタンクにご注意を

屋根からの落雪や雪下ろしの際は、屋外にあるガスボンベや灯油タンクの位置を確認してください。また、緊急時に備えて、ガスボンベの周りの除雪をお願いします。

もし灯油漏れなどがあった場合には、すぐに119番通報してください。

雪害に関するお問い合わせや事故などの報告は、下記の雪害対策本部までお願いします。

【横手市雪害対策本部】
総務企画部危機管理室　☎35 - 2195

【各地域局雪害対策本部】
横手地域局地域振興課　☎32 - 2701
増田地域局地域振興課　☎45 - 5510
平鹿地域局地域振興課　☎24 - 1111
雄物川地域局地域振興課　☎22 - 2111
大森地域局地域振興課　☎26 - 2111
十文字地域局地域振興課　☎42 - 5111
山内地域局地域振興課　☎53 - 2111
大雄地域局地域振興課　☎52 - 2111

『よこてさいがいエフエム』を開設

ラジオで情報提供しています

77.4 MHz

市では災害時の臨時局を開設し、『横手コミュニティエフエム放送株式会社』の協力を得て、1月下旬からラジオのＦＭ放送による情報提供を開始しました。

土・日曜を含む毎日、24時間体制で大雪に伴う災害情報、市や各地域局からの除排雪情報、道路交通やライフライン（電気、水道、ガスなど）に関する情報、雪に関係する困りごとの連絡先のお知らせ、天気、空港情報などをお伝えしています。

放送期間はおよそ1カ月の予定ですが、今後の降雪の状況により変更となる場合があります。

■名称（コールサイン）
『よこてさいがいエフエム』

■周波数
77.4MHz（よこてにぎわいイベントＦＭと同じ）